（別紙様式第１）　　（表面）　　（機密性１）

児童手当・特例給付　認定請求書（公務員用）

認定権者　　殿

提出年月日	※受付確認年月日
令和●●・●●・●●	令和●●・●●・●●

請求者	①（ふりがな）氏名	×　×　×　× ◎　◎　○　○	②所属庁	●●裁判所	③所属局（部）課	●●課 ●●-●●●●-●●●●	④生年月日	平成●●・●●・●●	⑤配偶者等の有無 ■ 有 □ 無
	⑥住所	〒●●●-●●● ○○県○○市○○区○○町×－×－×					⑦職員番号	AA●●●●●●●●●●	
	⑧支払希望金融機関	名称：別添口座申出依頼書のとおり　口座番号：							
配偶者等	⑨（ふりがな）氏名	×　×　×　× ◎　◎　☆　☆	⑩職業	■ 被用者 □ 公務員（勤務先：　） □ 被用者等でない者	⑪住所	■ 請求者と同じ			

住民票上の住所

連絡先（ダイヤルイン）

⑫児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合にレ印	※3歳未満の児童○印	※3歳以上小学校修了前の児童○印	※小学校修了後中学校修了前の児童○印
◎　◎　□　□	長男	平成●・●・●	□ 同 ■ 別	年　月	□ 請求者と同じ ●●市●●町×－×－× ●●寮	■ 有 □ 無	■ 同一 □ 維持	□ 未成年後見人 □ 父母指定者 □ 同居父母			
◎　◎　△　△	長女	平成●・●・●	■ 同 □ 別	年　月	■ 請求者と同じ	■ 有 □ 無	■ 同一 □ 維持	□ 未成年後見人 □ 父母指定者 □ 同居父母			○
◎　◎　☆　☆	次男	平成●・●・●	■ 同 □ 別	年　月	■ 請求者と同じ	■ 有 □ 無	■ 同一 □ 維持	□ 未成年後見人 □ 父母指定者 □ 同居父母		○	
			□ 同		□ 請求者と同じ	□ 有 □ 無	□ 同一 □ 維持	□ 未成年後見人 □ 父母指定者 □ 同居父母			
		・　・	□ 同 □ 別	年　月	□ 請求者と同じ	□ 有 □ 無	□ 同一 □ 維持	□ 未成年後見人 □ 父母指定者 □ 同居父母			

中学校終了後の児童は、空欄

18歳到達後の最初の3月末日までの間にある子を記入する。

判定欄として使用する。

⑬直前の市区町村からの受給の有無	□ 有 ■ 無	⑭譲渡所得の有無	□ 有 ■ 無	⑮扶養親族等及び児童の数　3　人 （うち70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族の合計数　0　人）	※認定・却下	■ 認定	区分	■ 児童手当 □ 特例給付	□ 却下

※認定・却下年月日	※手当月額
令和 ●●・●●・●●	3歳未満分　円　中学生分　10，000　円
※支給開始年月	3歳以上小学校修了前分　15，000　円　計　25，000　円
令和 ●●・●●	

※　所得制限限度　●●●　万円
※　所得上限限度　●●●　万円

※審査

	令和●●年分所得の合計額（給与所得又は雑所得がある場合、その合計額から10万円を控除した金額）	控除：雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等掛金控除額	障害者控除額（障・特障人）	寡婦・ひとり親・勤労学生控除額	児童手当法施行令第3条第1項による控除	控除後の所得額
請求者	●,●●●,●●●円	●円	●円	●円	●円	●円	80,000円	●,●●●,●●●円
配偶者	円	円			円	円	80,000円	円

前年分（1～5月分に係る請求は前々年）

扶養親族等の人数に対応する限度額

備考

請求者	扶養親族等の人数と所得制限限度額	配偶者	扶養親族等の人数と所得制限限度額
□	0人→　622万円 □限度額以上　858万円 □上限限度額以上	□	0人→　622万円 □限度額以上　858万円 □上限限度額以上
□	1人→　660万円 □限度額以上　8[illegible]	□	1[illegible]　660万円 □限度額以上　896万円 □上限限度額以上
□	2人→　698万円 □限度額以上　9[illegible]	□	6[illegible]8万円 □限度額以上　934万円 □上限限度額以上
□	3人→　736万円 □限度額以上　9[illegible]	□	7[illegible]6万円 □限度額以上　972万円 □上限限度額以上
□	4人→　774万円 □限度額以上　1[illegible]	□	7[illegible]4万円 □限度額以上　1010万円 □上限限度額以上
□	5人→　812万円 □限度額以上　1[illegible]	□	8[illegible]2万円 □限度額以上　1048万円 □上限限度額以上

70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族がいる場合、1名につき6万円を加算する。

同意しない場合は、□チェックボックスのチェックを外す。

◎　裏面の注意事項をよく読んでから記入してください。　※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっき

☑　児童手当・特例給付の認定に関する事務処理に当たり、認定権者が所属する裁判所が裁判所共済組合から配偶者の被扶養者資格の有無に関する情報を取得し利用することに同意します。